

令和 8 年度 第 2 回羽島市公共交通会議 議事録

日 時	令和 8 年 6 月 23 日（火） 午後 2 時 30 分から午後 3 時 10 分まで		
場 所	羽島市役所 3 階 301 会議室		
出 席 者	会長代理	羽島市生活環境部長	加藤 光彦
	副会長	(大)東海国立大学機構岐阜大学地域科学部地域政策学科教授	應 江 黔
	委員	名阪近鉄バス(株)乗合バス営業部長	山田 規光久
			(代理出席：北村 光幸)
	委員	スイトトラベル(株)自家用管理部長	西川 勝則
	委員	東海旅客鉄道(株)岐阜羽島駅長	解良 祐一郎
	委員	名古屋鉄道(株)地域活性化推進本部地域連携部 交通サービス担当課主務	夫馬 康昌
			(代理出席：小見 尚彦)
	委員	名阪近鉄バス労働組合執行委員長	加藤 浩司
	委員	羽島市自治委員会理事	今井田 敦
	委員	さわやかクラブ羽島女性部長	村上 由紀子
	委員	公募委員	植村 佳代
	委員	公募委員	豊島 裕香
	委員	公募委員	小川 真由美
	委員	岐阜運輸支局首席運輸企画専門官	石野 栄一
			(代理出席：藤井 拓海)
	委員	岐阜羽島警察署交通課長	渡邊 康二
	委員	岐阜県都市建築部リニア未来都市局公共交通課	大脇 哲也
			(代理出席：平川 英典)
	委員	羽島市健福祉部長	三輪 弘司
	委員	羽島市建設部長	藤井 義郎
	事務局	生活安全課長	鈴木 巨祥
	事務局	同課課長補佐	山田 喜将
	事務局	同課係長	清水 孝明

要 旨	1 開会 2 あいさつ 3 報告事項 報第1号 羽島市コミュニティバスの利用状況について (事務局) コミュニティバスの利用状況について、(資料1)を説明。 報第2号 地域公共交通計画の目標達成状況について (事務局) 令和7年度地域公共交通計画の目標達成状況について、(資料2)を説明。 報第3号 令和6・7年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について (事務局) 取組への評価、今後期待する取組について、(資料3)を説明。 4 協議事項 議第1号 羽島市地域公共交通計画の修正について (事務局) 羽島市地域公共交通計画の修正内容について、(資料4)を説明。 羽島市地域公共交通計画の修正について、原案どおり承認された。 議第2号 令和9年度羽島市地域公共交通計画「別紙」(案)について (事務局) 令和9年度羽島市地域公共交通計画「別紙」(案)について、(資料5)を説明。 小型車両の導入時期は令和8年10月としているが、これは最短で車両が確保できた場合の予定時期を記載している。実情としては、現在、中東情勢等の影響もあり、受注が停止しており、車両の調達時期が不明瞭な状況となっている。導入時期が令和8年10月より遅れる場合については、納期のめどが立った段階で国に変更申請を提出することになる。車両の小型化については車両が調達でき次第実施することを、昨年の公共交通会議でご説明し、すでにご承認いただいているため、車両の納入時期が確定した段階で岐阜運輸支局と相談の上、協議会への諮問を省略して、事務局にてこの別紙を変更して提出をさせていただく。 (岐阜運輸支局 藤井委員代理) 利用状況について、非常に丁寧に細かく分析されている。今後も継続して実施されることを期待する。アンケートは他自治体から相談があった際に事例として参考にしたい。
-----	---

(岐阜大学 應副会長)

導入する小型車両は、普通免許でも運転できるか。

(事務局)

現行のバス車両の場合は大型 2 種免許が必要だが、導入予定の小型ワゴン車は中型 2 種免許でも運転できるようになる。

(岐阜大学 應副会長)

全国的な運転手不足を踏まえ、公共ライドシェアや時間帯別運行など柔軟な運行方式の導入検討が必要となってくると感じている。小型化によりドライバー確保範囲の拡大が期待されるため、その点も含めて事業者とも検討を続けてほしい。

令和 9 年度羽島市地域公共交通計画「別紙」(案)について、原案どおり承認された。

4 その他

(事務局)

今回は、2027 年 1 月に協議会の開催を予定している。

5 閉会

以上